

2021年度 突哨山人工林間伐報告

NPO 法人もりねっと北海道



人工林番号	5 1	林班	1 1 2 - 4 8	発生年	1 9 8 3 年
面積	0.2ha の内 0.15ha	標準地	10m × 10m	林齢	3 8 年
樹種	トドマツ				

樹種	胸高直径(cm)	備考	樹種	胸高直径(cm)	備考
トドマツ	1 1	枯損	シラカンバ	1 9	
トドマツ	2 2		シラカンバ	1 7	
カラマツ	3 0		シラカンバ	1 7	
カラマツ	2 7		トドマツ	3 0	
アズキナシ	1 2		トドマツ	2 6	
トドマツ	1 9		トドマツ	2 0	
トドマツ	2 2		トドマツ	9	
トドマツ	1 1	枯損			

扇の沢分岐から北に 5 0 m ほど入った遊歩道沿いの狭いエリア。トドマツが中心に植栽されているがカラマツやヨーロッパトウヒも植えられている。カラマツとトウヒはエリアの南北に離れて植えられているので今回設定した標準値内にトウヒはない。広葉樹は少ないがシラカンバを中心に入り込んでいる。周辺に希少種が確認されていることもあり、林床の明るさをあまり変えないよう今回は定量間伐ではなく、極端に樹間が狭いものや傾倒して周囲の木の成長を阻害しているものを中心に伐採をおこなった。

間伐前



間伐後



伐採対象とした例



傾倒し周囲の木の成長を阻害している。



株立ちで樹間が狭い。



極端に樹間が狭く、お互いに成長を阻害している。



人工林番号	5 1	林班	1 1 2 - 2 8	発生年	1 9 7 1 年
面積	1.5haの内 1.3ha	標準地	1 0 m × 1 0 m	林齢	5 0 年
樹種	トドマツ				

樹種	胸高直径(cm)	備考	樹種	胸高直径(cm)	備考
アズキナシ	1 0		トドマツ	1 1	
アズキナシ	1 2		トドマツ	6	
トドマツ	1 2		トドマツ	5	
アズキナシ	1 4		トドマツ	1 3	
エゾヤマザクラ	1 2		エゾヤマザクラ	1 5	
シラカンバ	2 0		トドマツ	1 4	
ミズナラ	1 6		シラカンバ	2 2	
トドマツ	1 1		エゾヤマザクラ	1 3	
ミズナラ	1 0		トドマツ	6	
トドマツ	9		ホオノキ	1 0	
エゾヤマザクラ	1 5		ホオノキ	6	
トドマツ	4		シラカンバ	2 4	
トドマツ	1 4		トドマツ	1 4	
アズキナシ	1 4				

林班番号 1 1 2 — 4 8 エリアの西側に隣接する斜面。トドマツが植栽されているが、前回の間伐の効果か広葉樹が多く入り込み、針広の割合は同程度。樹間も適度に確保されている様子だが、データ上の樹齢に対して全体に細い。こちらでも前述のように周囲の木の成長を阻害している傾倒木や近接した木を伐採対象とした。

標準地の様子 間伐前



間伐前



間伐後



人工林番号	5 4	林班	—	発生年	—
面積	0.3 ha	標準地	10m × 10m	林齢	推定 3 0 年
樹種	トドマツ				

樹種	胸高直径(cm)	備考	樹種	胸高直径(cm)	備考
トドマツ	1 3		トドマツ	2 7	
トドマツ	1 3		トドマツ	1 6	
シラカンバ	3		トドマツ	1 5	
トドマツ	1 9		トドマツ	8	
シラカンバ	4		シラカンバ	5	
シラカンバ	3		シラカンバ	5	
トドマツ	1 7		シラカンバ	4	
トドマツ	1 6	枯損	トドマツ	1 2	枯損
トドマツ	1 7		シラカンバ	5	
トドマツ	2 2		トドマツ	1 6	
トドマツ	1 1		シラカンバ	8	
シラカンバ	7		シラカンバ	5	
トドマツ	1 0		トドマツ	2 0	
トドマツ	1 7		トドマツ	1 6	

稜線上の遊歩道に面した小面積のトドマツ人工林。1 回目の間伐から 7 年経過。樹齢推定 3 0 年となっているが、成長の悪いトドマツの中に 2 0 ～ 3 0 センチのものが稀に点在する。広葉樹はシラカンバが多く侵入しているがいずれもかなり細く将来性は感じられない。林床はササが多い。こちらでも林床の明るさを変えないようにしつつ、森林の成長を促すように極端に近接しているものを伐採した。伐採木の選択基準は広葉樹針葉樹にかかわらず将来性を重視した。

間伐前



間伐後



間伐前



間伐後



人工林番号	68・70	林班	—	発生年	—
面積	1.1ha の内 0.4 ha	標準地	10m × 10m	林齢	推定 40 年
樹種	ヨーロッパトウヒ				

樹種	胸高直径(cm)	備考	樹種	胸高直径(cm)	備考
ヨーロッパトウヒ	14		ヨーロッパトウヒ	12	
エゾヤマザクラ	22		ヨーロッパトウヒ	21	
ヨーロッパトウヒ	11		ヨーロッパトウヒ	17	
ヨーロッパトウヒ	14		ヨーロッパトウヒ	26	
ヨーロッパトウヒ	14		ヨーロッパトウヒ	9	
ヨーロッパトウヒ	9	枯損	ヨーロッパトウヒ	25	
ヨーロッパトウヒ	15				
アズキナシ	6	枯損			
ヨーロッパトウヒ	12				

北分岐から遊歩道沿いに南側の細長いエリア。ヨーロッパトウヒの人工林。

一回目の間伐は2014年に実施し7年経過。植栽されたヨーロッパトウヒの樹齢は推定で40年とされているが全体に樹齢よりも細い印象。林床はやや薄暗く広葉樹やササの侵入も少ない。こちらで林床の明るさを変えずに森林の成長を促すよう、樹間距離を意識し成長を阻害しているものを伐採した。

間伐前



間伐後



間伐前



間伐後

